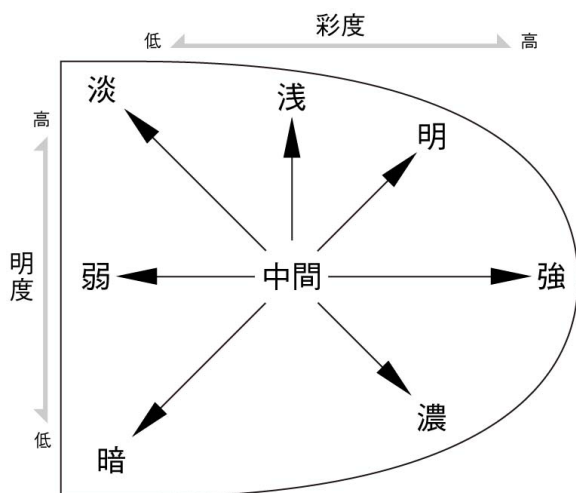
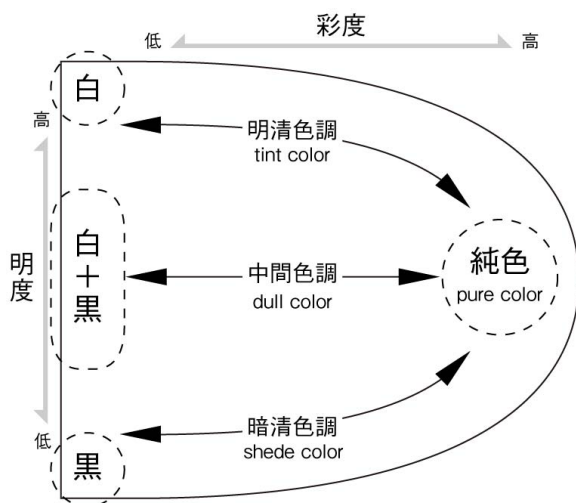
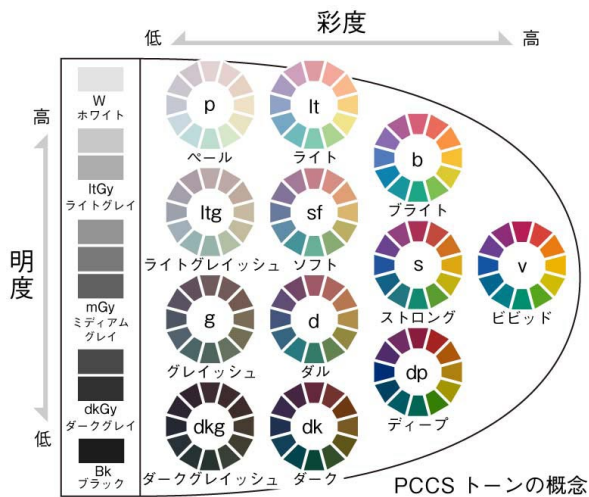




色調

しきちょう

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字



概要

色調 (tone、color tone) とは、一般的に明度と彩度との関係による色の調子の違いをいいます。

すべての色には、明るい・暗い、濃い・薄い、強い・弱いなどの調子があります。明るい色調を明調 (明色)、暗い色調を暗調 (暗色)、その中間の色調を中明調 (中明色) といいます。また有彩色のそれぞれの色相において、もっとも彩度の高い色は純色と呼ばれ、これに黒または白を混ぜた色は清色、灰色を混ぜた色は濁色と呼ばれます。

色調の違いは彩度と明度の関係に影響を受けるため、この関係が同じであれば、異なる色相であっても色調は同じになると考えられます。

PCCS (日本色研配色体系) では色調 (トーン) による色の分類法を設定しています。ここでは、各色相はビビッド、ソフト、ペールなど、鮮やかさの印象によって 12 の色調群に分けられています。ビビッド・トーンは純色に近い色のグループで、この明度を上げていくと淡く明るい調子のペール・トーンに、明度を下げていくと濃く暗い調子のダークグレイッシュになります。

※掲載している図版は色彩の関係を示した概念図であり、各色彩を厳密に再現したものではありません。また、閲覧環境により色彩が異なって見える場合があります。